

社会科

担当教員： XXXXXXXXXX

使用教材：教科書、資料集、地図帳、ワークなど

【学習目標】

- ・我が国の国土や歴史、現代の政治、経済等に関して理解するとともに、資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付ける。
- ・社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会にみられる課題の解決に向けて選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- ・国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養う。

1年	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	(地理) 世界と日本の地域構成／世界のさまざまな地域 (歴史) 歴史へのとびら／古代までの日本				夏休み	(歴史) 古代までの日本 (地理) 世界の諸地域 [アジア州→ヨーロッパ州→アフリカ州→北アメリカ州→南アメリカ州]				冬休み	(地理) 世界の諸地域 [オセアニア州] (歴史) 中世の日本／近世の日本	
時間	地理 21 歴史 16					地理 32 歴史 12					地理 4 歴史 20	

学年計 105h

2年	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	(地理) 日本の地域的特色／身近な地域の調査 (歴史) 中世の日本／近世の日本				夏休み	(地理) 日本の諸地域 [九州地方→中国・四国地方→近畿地方→中部地方→関東地方→東北地方→北海道地方]				冬休み	(歴史) 開国と近代日本の歩み／二度の世界大戦と日本	
時間	地理 16 歴史 23					地理 39					歴史 27	

学年計 105h

3年	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	(公民) 現代社会と私たち／個人の尊重と日本国憲法 (歴史) 開国と近代日本の歩み／二度の世界大戦と日本				夏休み	(公民) 個人の尊重と日本国憲法／現代の民主政治と社会 (歴史) 現代の日本と世界／(公民) 私たちの暮らしと経済				冬休み	(公民) 地球社会と私たち (公民) 私たちの暮らしと経済／よりよい社会を目指して	
時間	歴史 26 公民 26					歴史 17 公民 40					公民 31	

学年計 140h

○授業について

- ・社会科は、暗記を必要とする部分もありますが、「なぜ、そうなったのか」と原因と結果を結び付けて理解することが大切です。
- ・授業で学習した内容を定着させること、そしてその知識を活用して新たな学習を進めることを意識していきましょう。

○生徒の皆さんへ

- ・ニュースや新聞などを通して、世の中の出来事に目を向けてください。
- ・社会科は「努力」を必要とする教科ですが、必ず自身の成長につながると信じ、共に「努力」を重ねていきましょう。

○生徒の授業における ICT の活用について

- ・デジタル教科書を活用して資料を効果的に提示し、読み取りの技能向上や視覚による理解を図ります。
- ・タブレット端末を活用し、調べる学習において情報を集め、まとめる力を身につけます。

○家庭学習はこのように取り組もう

- ・その日学習したノートをよく見返してみましよう。
- ・問題集を繰り返し解き、定着させられるようにしましょう。授業で学習した後すぐに問題に取り組み、試験前などにもう一度解いてみることをおすすめします。

○定期考査前はこのようなに取り組もう

- ・重要な用語や漢字は目で見て、書いて、口に出して確認しよう。
- ・「なぜそうなったのか」、原因と結果を結び付けて考えよう。

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
趣旨	我が国の国土や歴史、現代の政治、経済等に関して理解するとともに、資料から様々な情報を効果的に調べまとめている。	社会的事象の意味や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会の課題の解決に向けて思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。	国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。
評価資料	・定期考査 ・単元テスト ・休み明けテスト ・ワークシート	・新聞スクラップ ・人権作文 ・税の作文 ・定期考査 ・単元テスト ・ワークシート	・新聞スクラップ ・人権作文 ・税の作文 ・授業への取り組み ・ワークシート ・提出物

